

10 - 2 全国験潮連続観測結果

Results of the Continuous tidal observations all over Japan

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1～11図は海岸昇降検知センターに登録されている験潮場の地殻上下変動を加藤・津村(1979)の解析方法に基づき解析した結果を示している。

第1図は北海道地方の験潮場の推定地殻上下変動の経年変化を示している。北海道北部・東部の験潮場で沈降の傾向が見られる。特に北海道東部の験潮場で明瞭である。花咲(根室半島), 釧路においてはそれぞれ1994年北海道東方沖地震, 1993年釧路沖地震のコサイスミックな変化が捉えられている。北海道南西地方の験潮場では, それほど顕著な変化はみられない。

第2図は東北地方の各験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。東北日本海側では特に顕著な変化は, 見られない。東北地方太平洋沿岸では, 全体的に沈降の傾向が見られ, 太平洋プレートの沈み込みに伴う影響が考えられる。

第3図は関東地方の各験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。房総半島先端の布良験潮場で沈降が見て取れる。三浦半島の油壺験潮場の沈降が顕著である。

第4図は伊豆半島周辺の各験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。初島, 伊東の隆起が顕著である。1995年より, 初島の隆起がやや停滞ぎみに見える。

第5図は東海地方各各験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。清水港, 焼津, 御前崎各験潮場の沈降が顕著である。

第6図は中部地方各各験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。特に顕著な変化はみられない。鳥羽験潮場に関しては, 地盤沈下の影響があると考えられる。

第7図は近畿地方各各験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。紀伊半島の南端串本の沈降が特徴的である。神戸験潮場の初期の大きな変動は地盤沈下の影響と考えられる。洲本, 宇野, 高松, 小松島で沈降がみられる。

第8図は北陸地方の各験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。粟島の沈降が見受けられるように思われる。

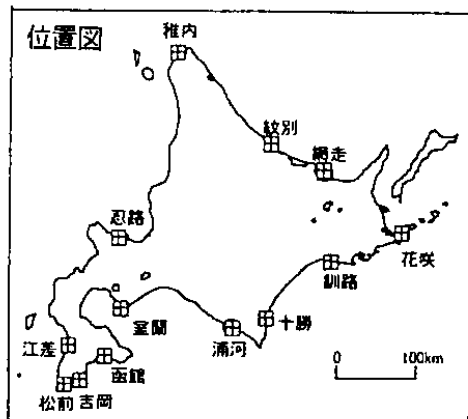
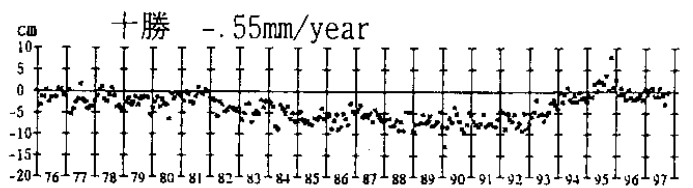
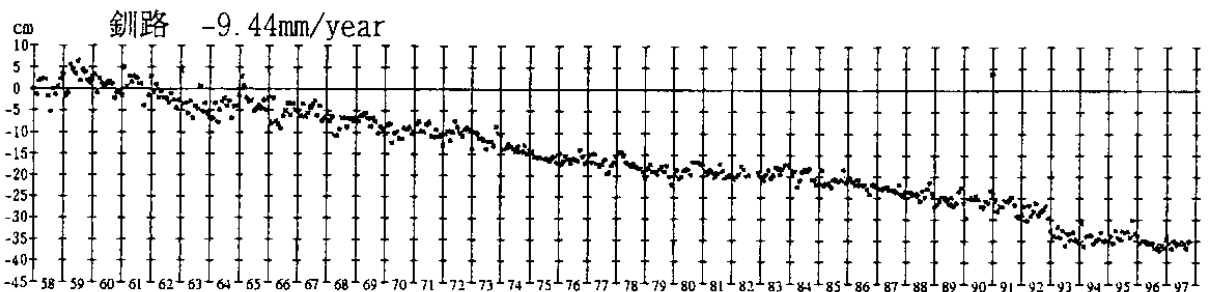
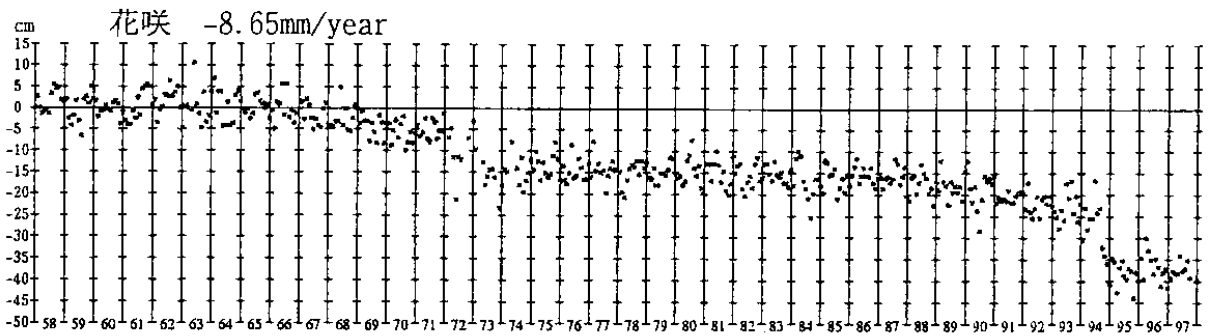
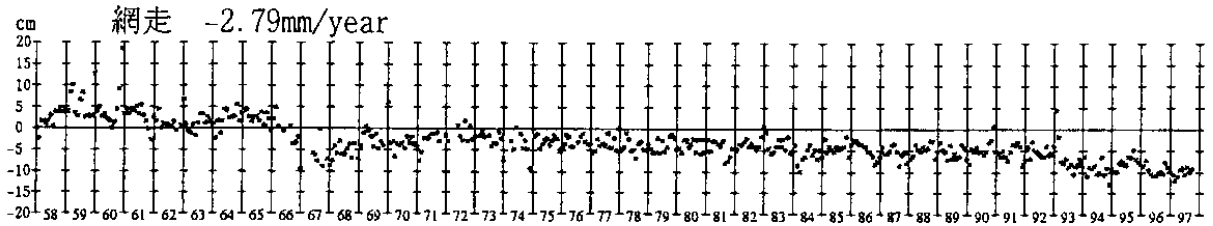
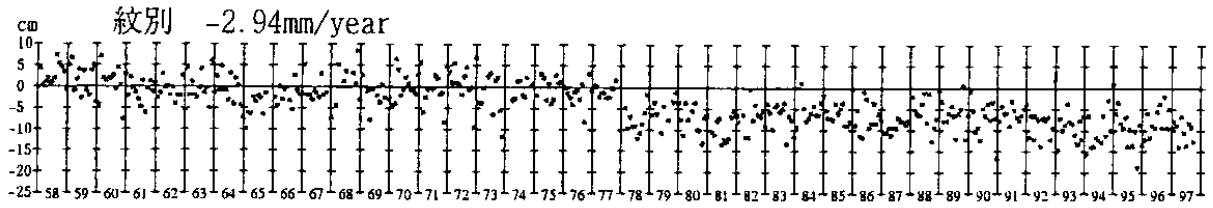
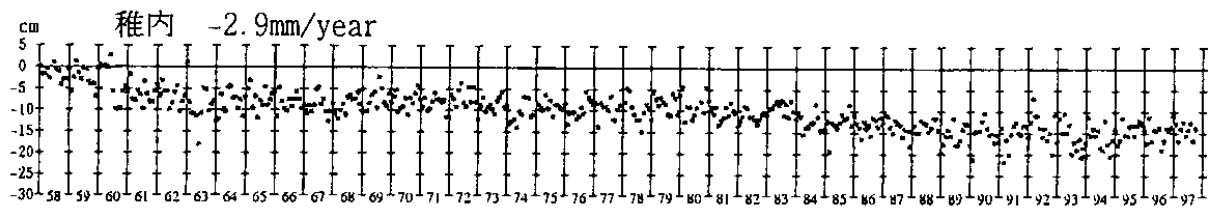
第9図は山陰地方各各験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。舞鶴の沈降が見られるが, 特に顕著な変動は見られない。

第10図は瀬戸内西部と四国南部の験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。室戸岬の沈降が顕著である。高知, 土佐久礼で隆起がみられる。広島, 呉, 徳山で沈降が見られる。

第11図は九州地方の験潮場の推定地殻上下変動の経年変化が示されている。特に顕著な変化は見られない。鹿児島の変動は, この地域の火山活動に関連しているものと思われる。

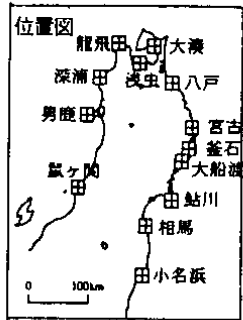
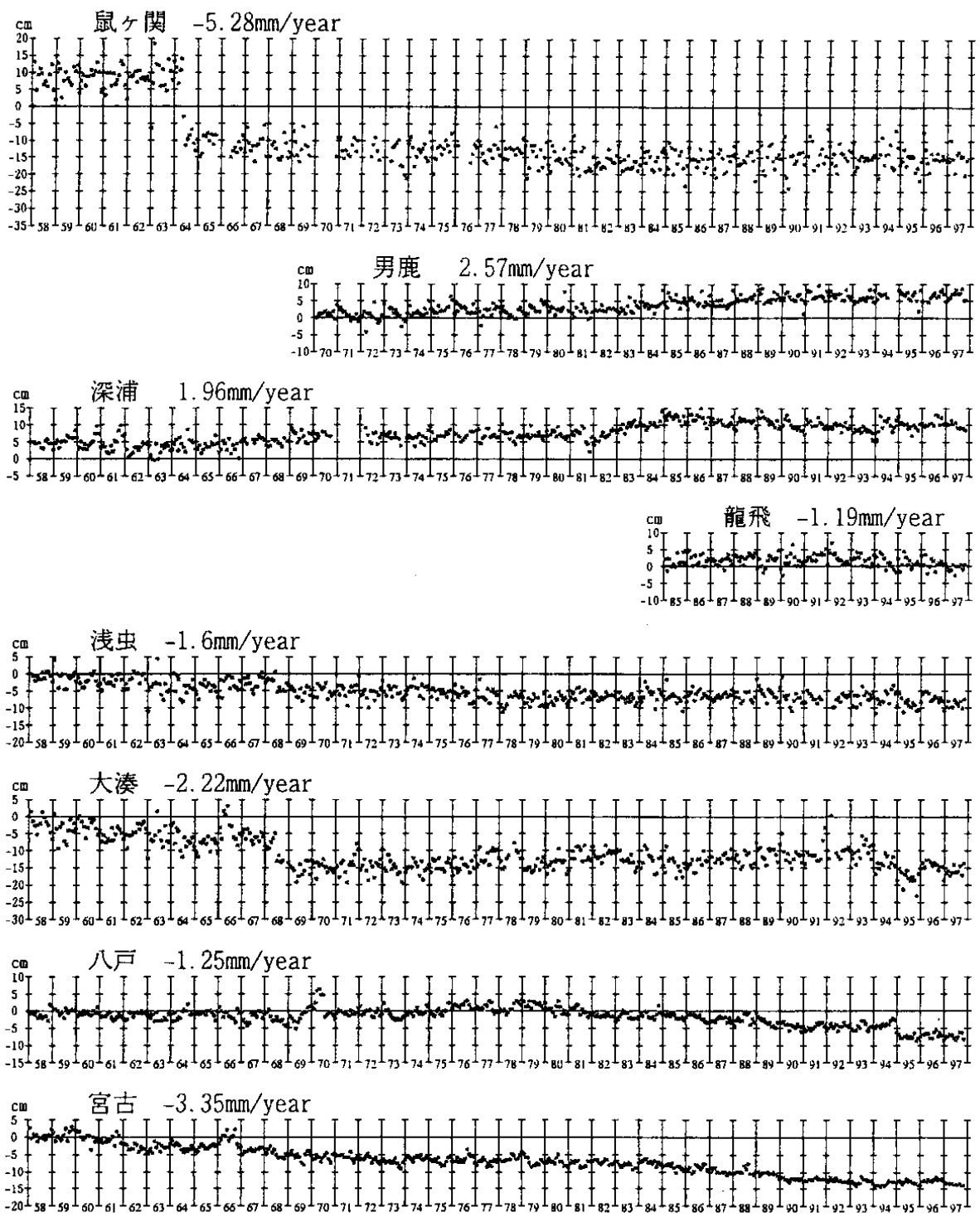
参 考 文 献

- 1) 国土地理院：地殻変動連続観測，地震予知観測の成果(1), (1994), 61-65.
- 2) 国土地理院：地殻変動連続観測，地震予知観測の成果(2), (1994), 107-112.
- 3) 国土地理院：地殻変動連続観測，地震予知観測の成果(2), (1994), 106-112.
- 4) 国土地理院：中国・四国地方の地殻変動,連絡会報,52 (1994), 499-508.



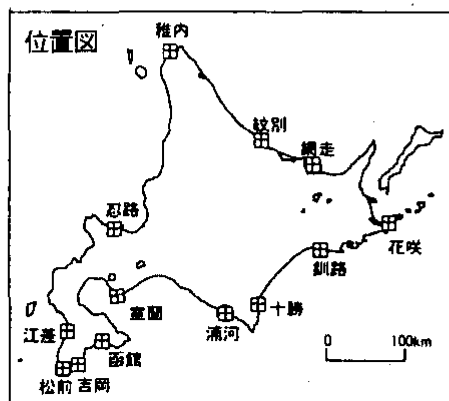
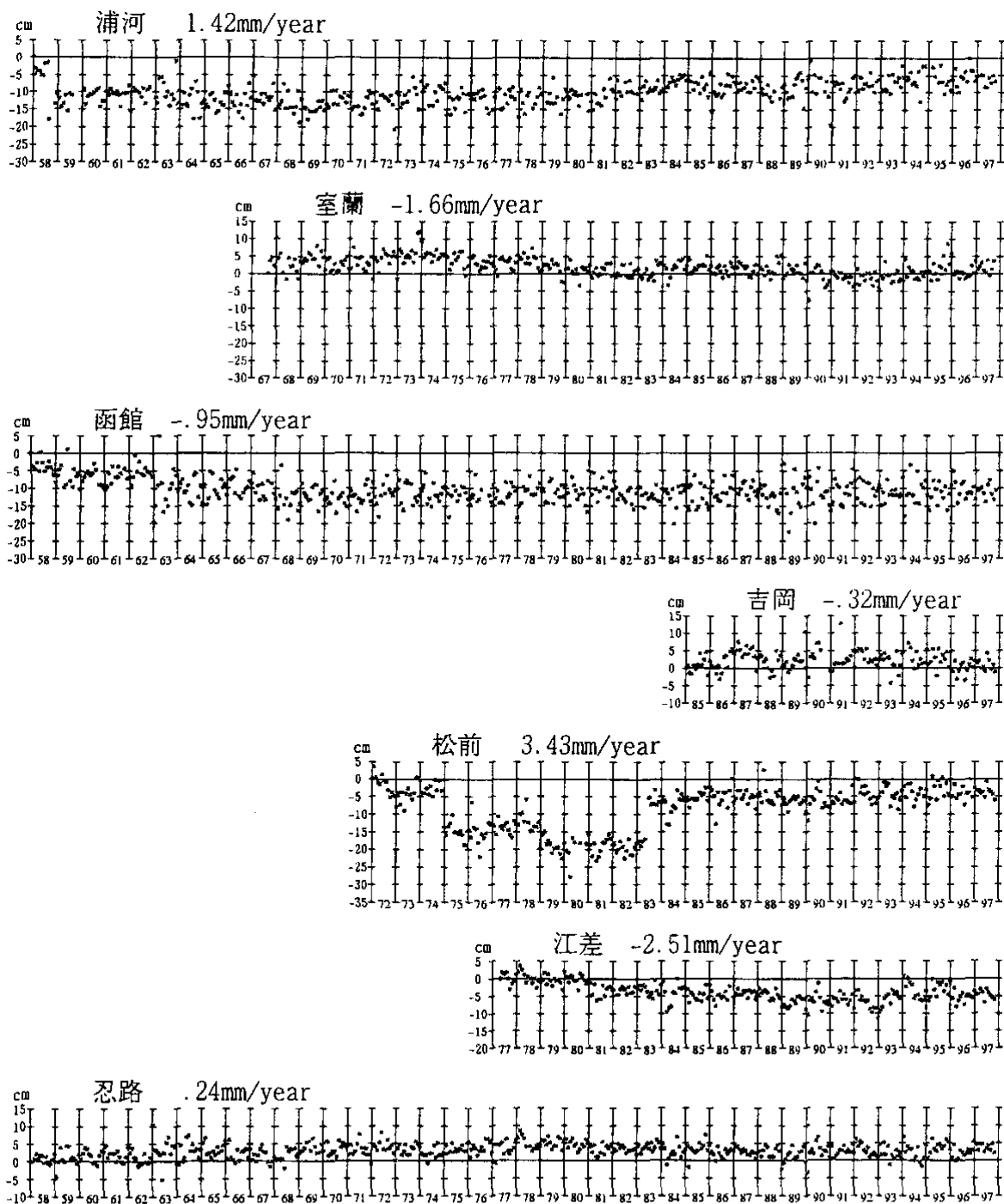
第 1 図 加藤・津村 (1979) の方法により求めた北海道地方各験潮場の上下変動

Fig.1 Vertical movements of the tide stations in the Hokkaido district.



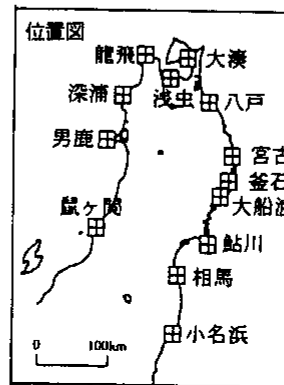
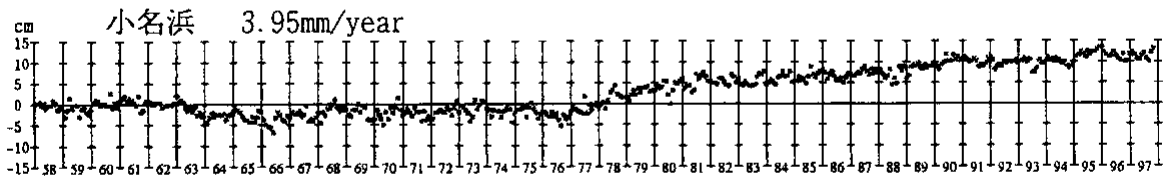
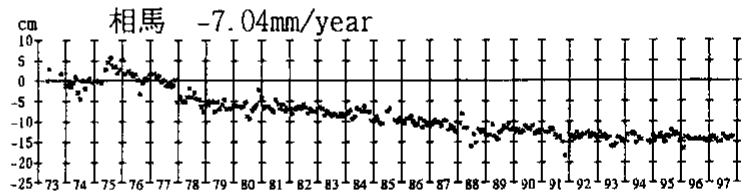
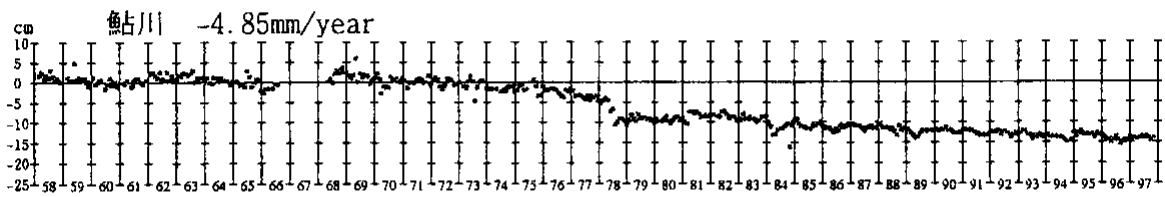
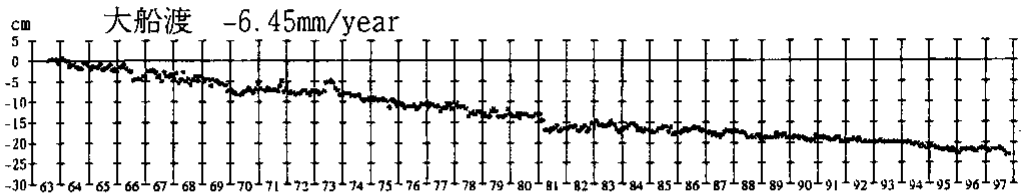
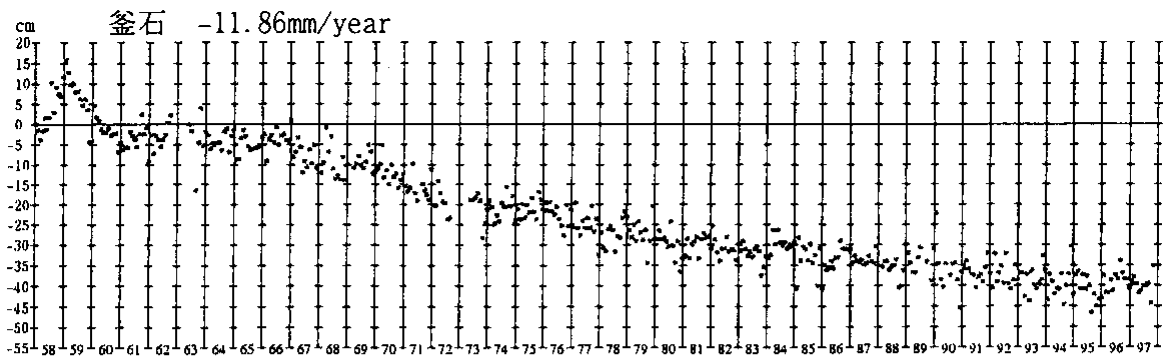
第1図 つづき(2)

Fig.1 (continued)(2)



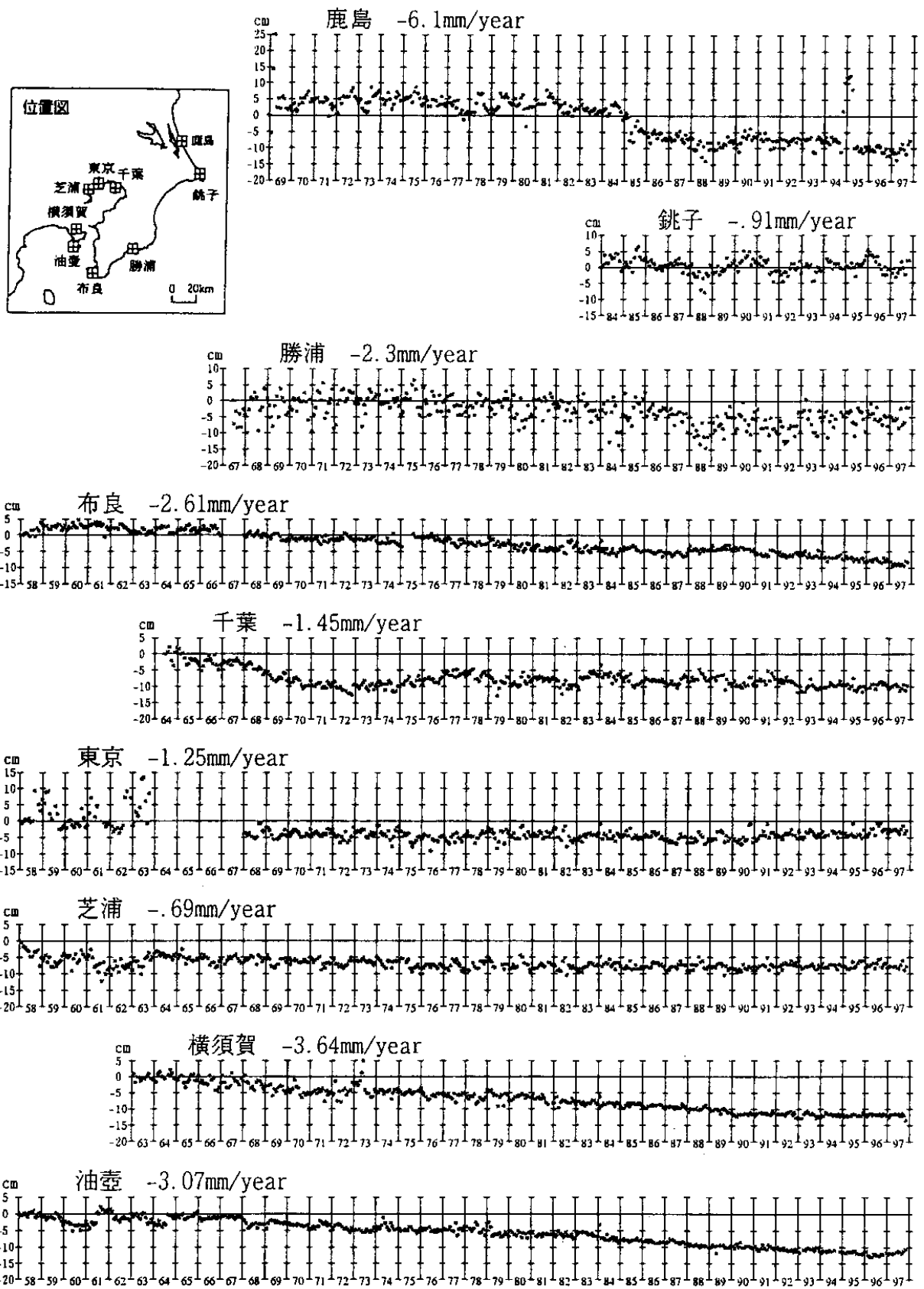
第2図 加藤・津村(1979)の方法により求めた東北地方各験潮場の上下変動

Fig.2 Vertical movements of the tide stations in the Tohoku district.



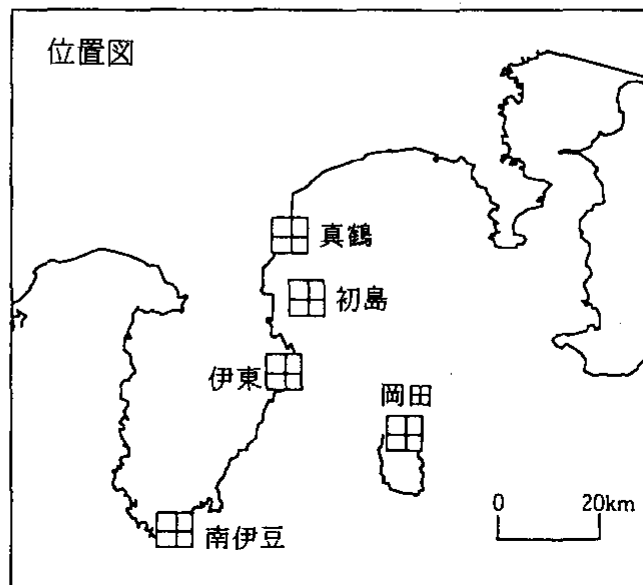
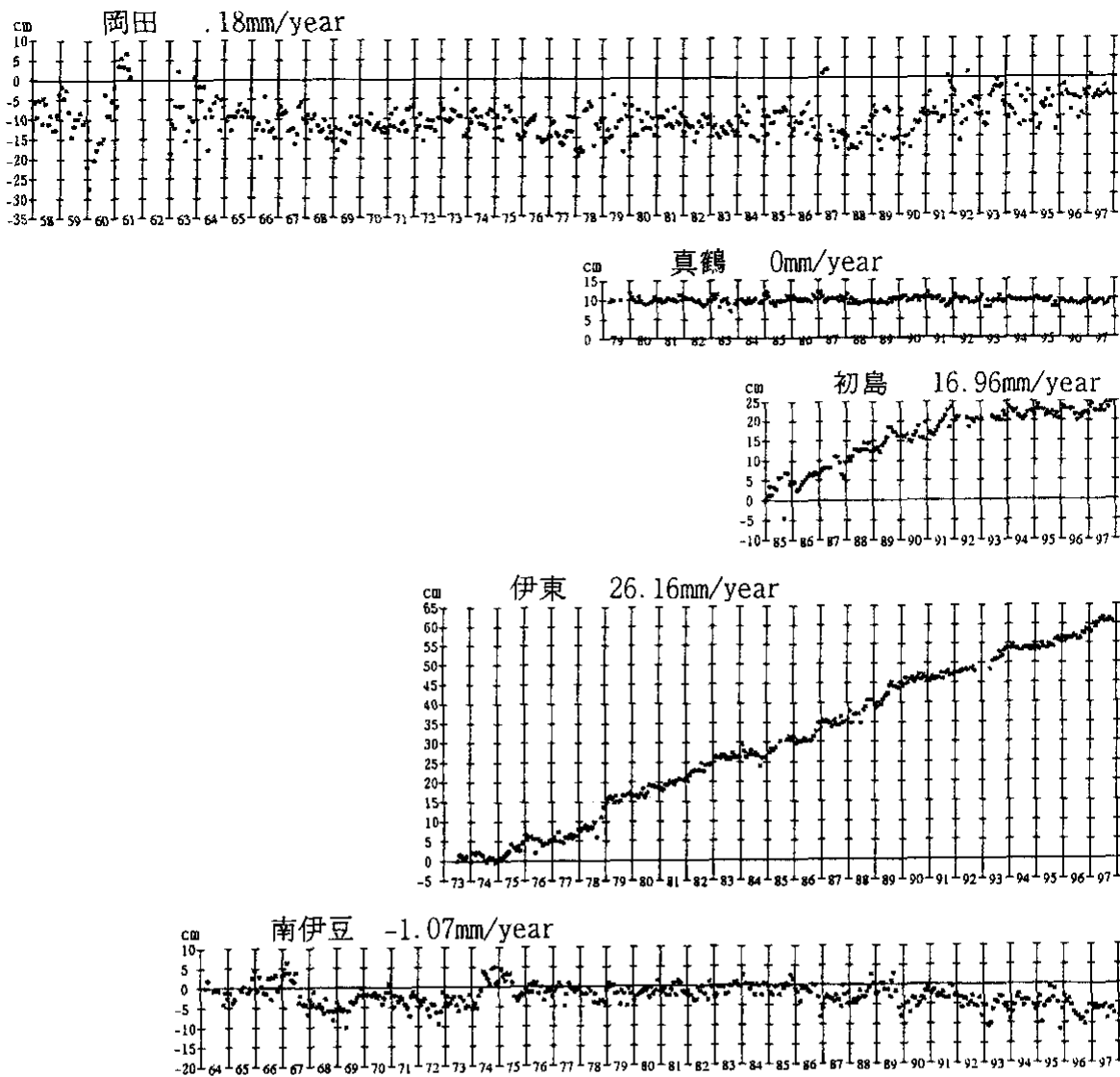
第2図 つづき(2)

Fig.2 (continued)(2)



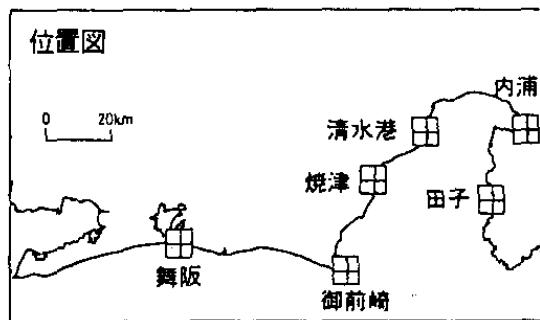
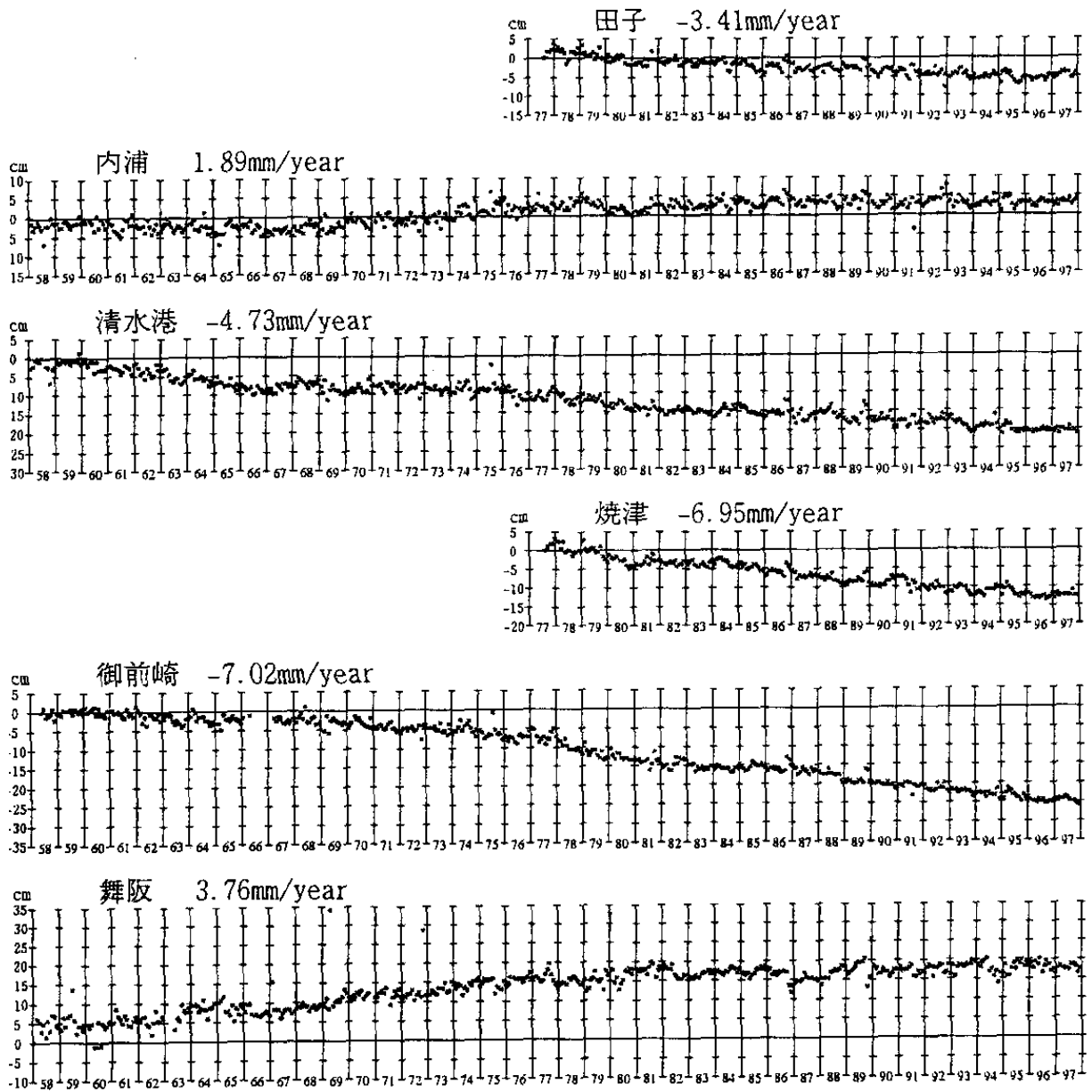
第3図 加藤・津村(1979)の方法により求めた関東地方各験潮場の上下変動

Fig.3 Vertical movements of the tide stations in the Kanto district.



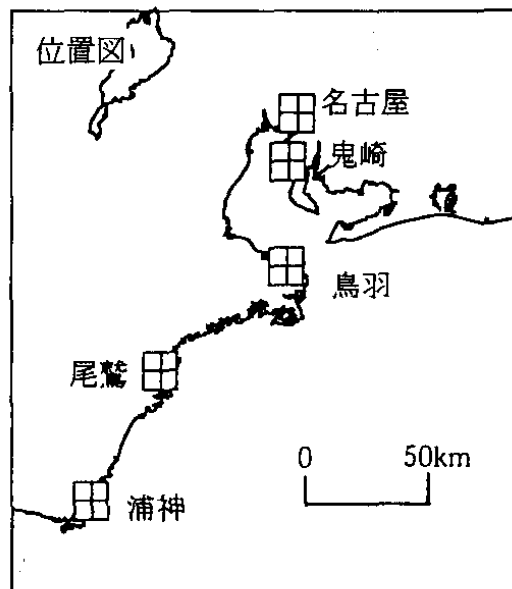
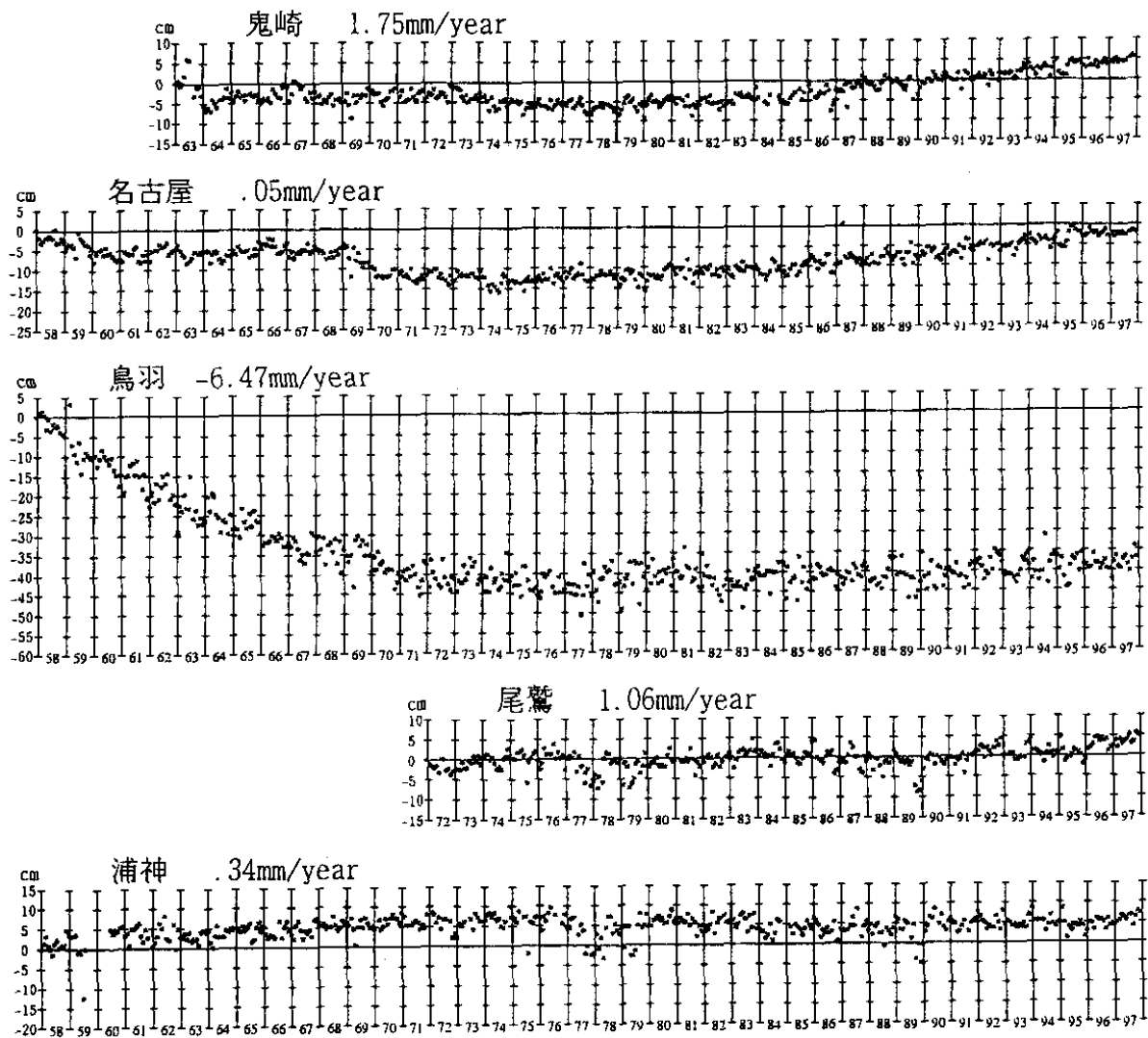
第4図 加藤・津村(1979)の方法により求めた伊豆地方各験潮場の上下変動

Fig.4 Vertical movements of the tide stations in the Izu district.



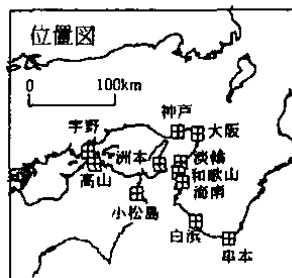
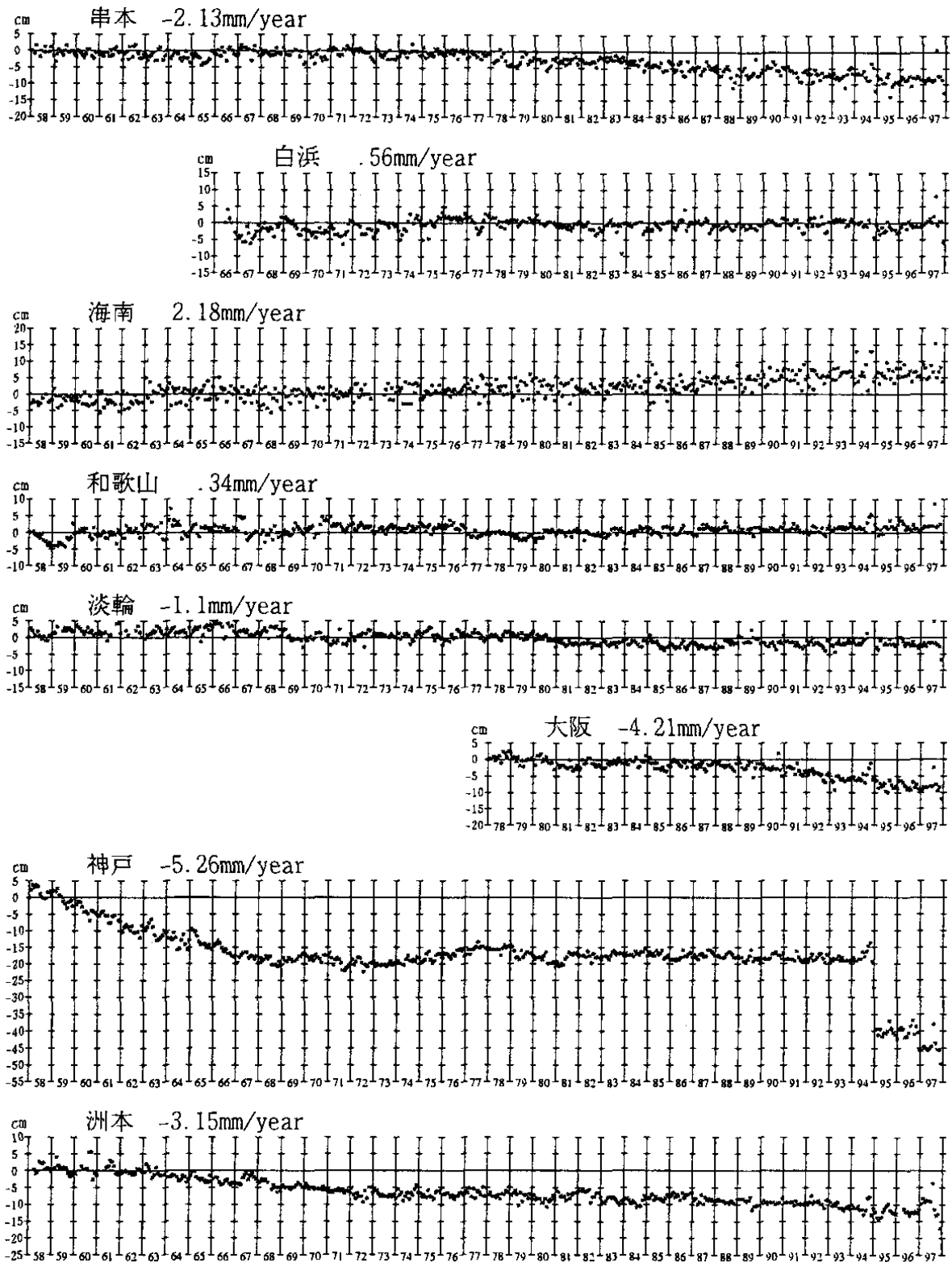
第5図 加藤・津村(1979)の方法により求めた東海地方各験潮場の上下変動

Fig.5 Vertical movements of the tide stations in the Tokai district.



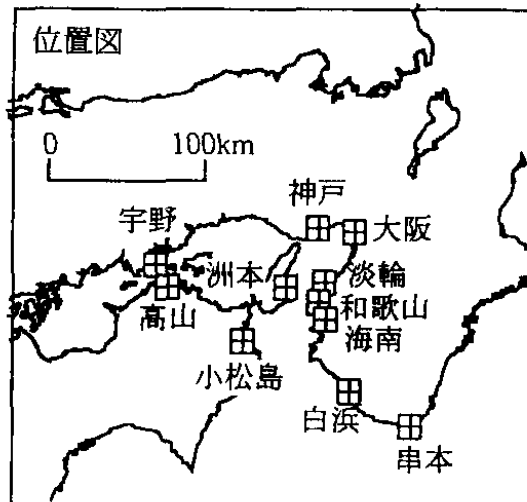
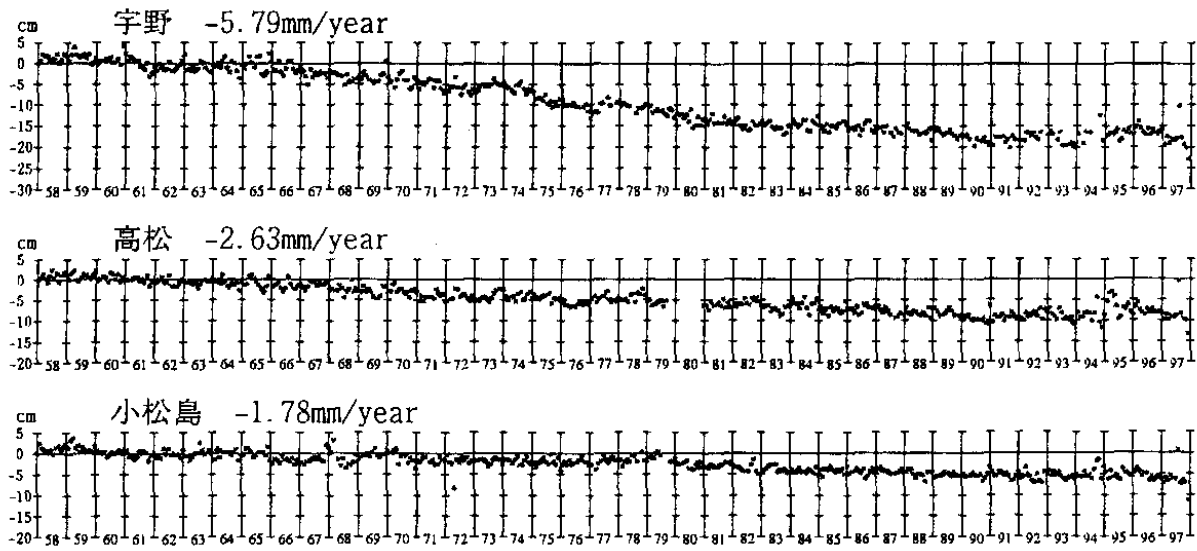
第6図 加藤・津村(1979)の方法により求めた中部地方各験潮場の上下変動

Fig.6 Vertical movements of the tide stations in the Chubu district.



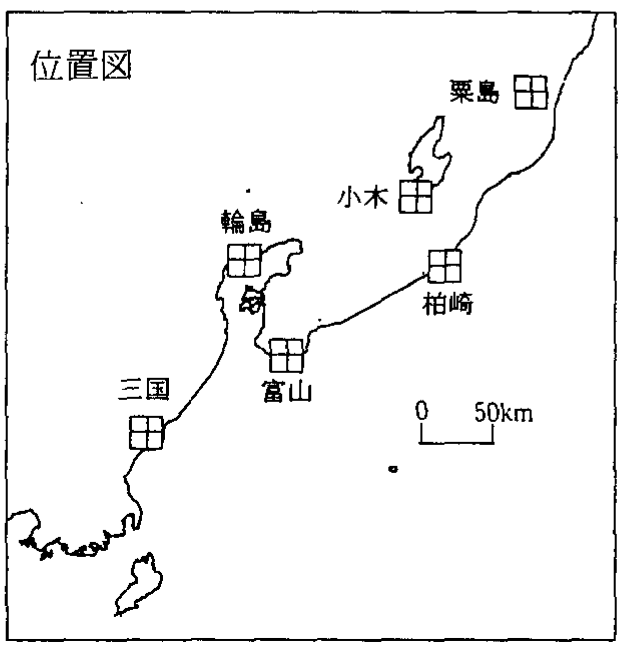
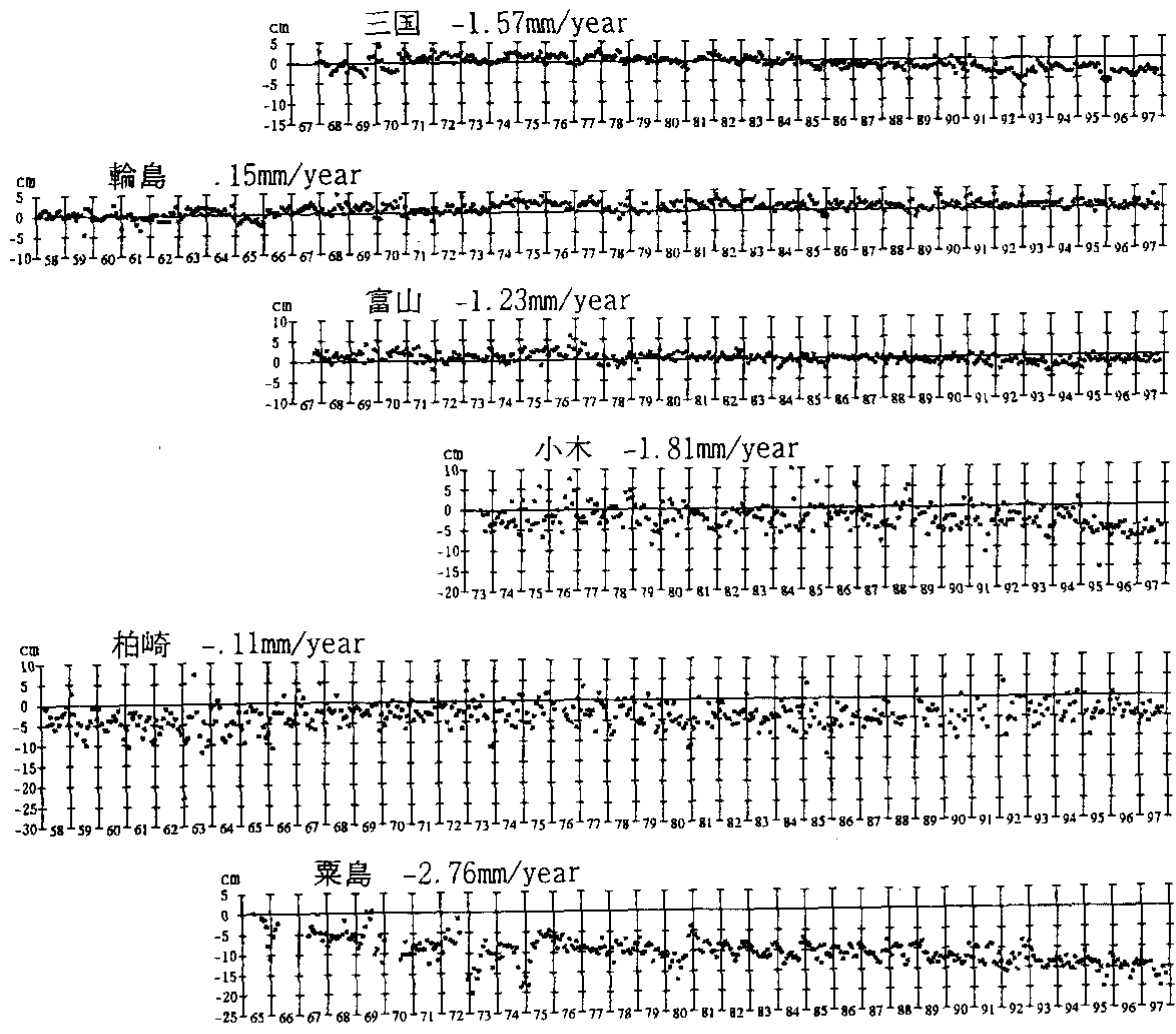
第7図 加藤・津村(1979)の方法により求めた近畿および四国の各験潮場の上下変動

Fig.7 Vertical movements of the tide stations in and in Kinki and Shikoku districts.

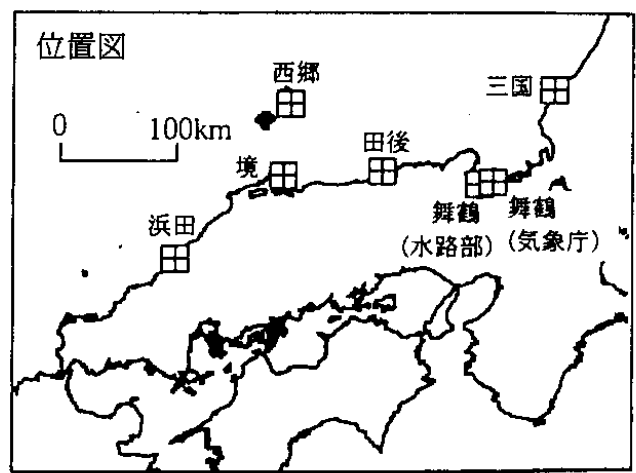
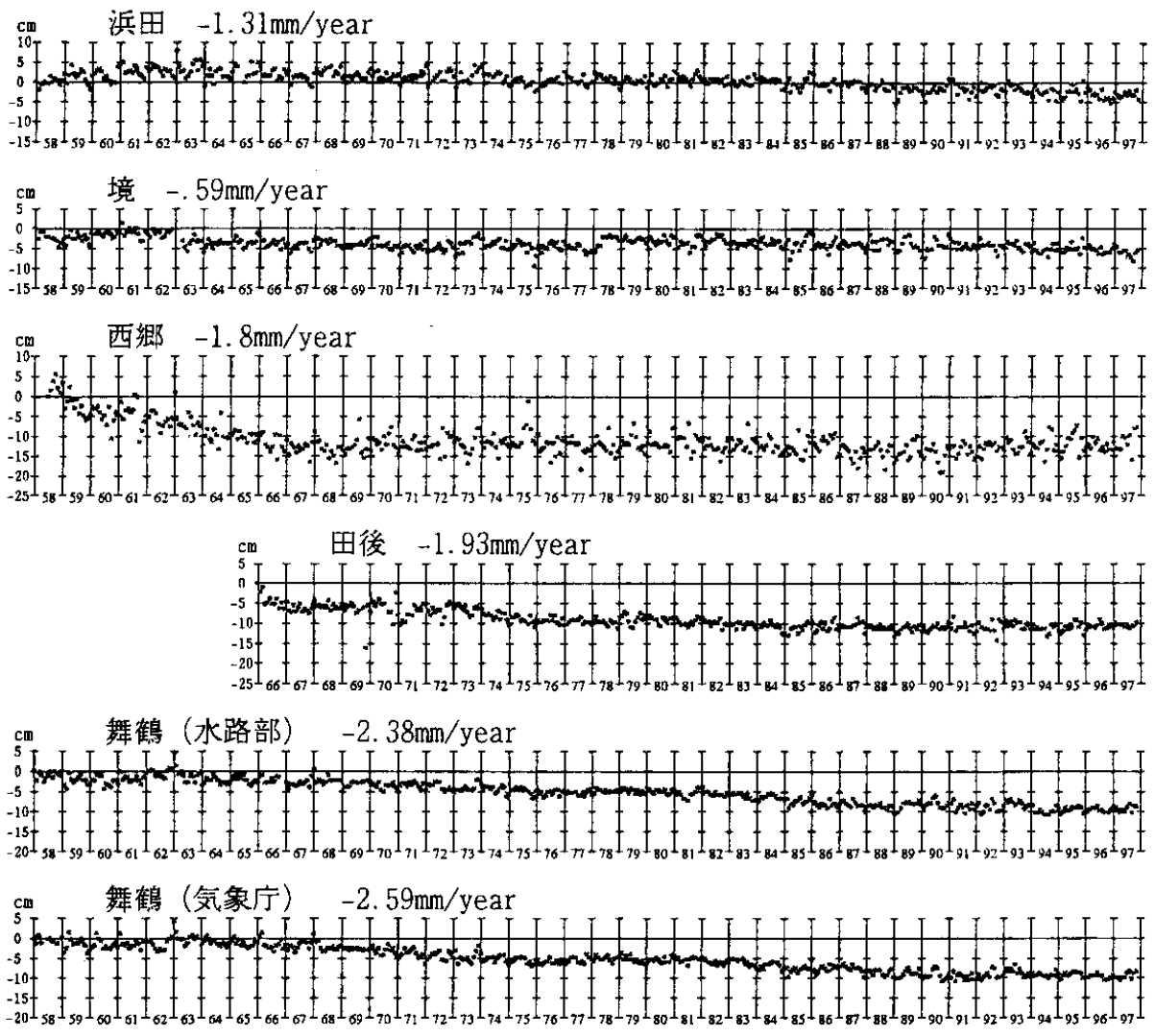


第7図 つづき(2)

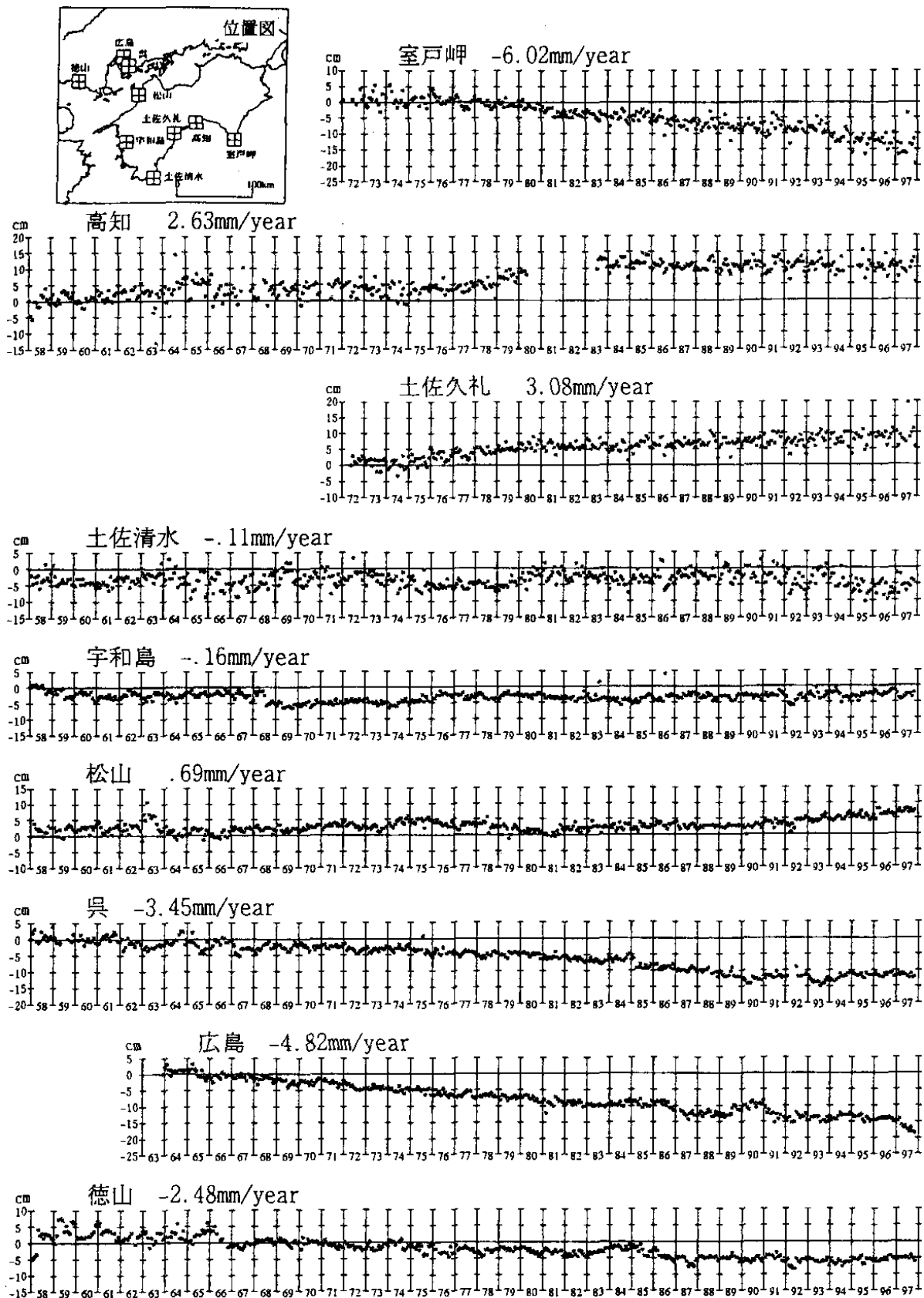
Fig.7 (continued)(2)



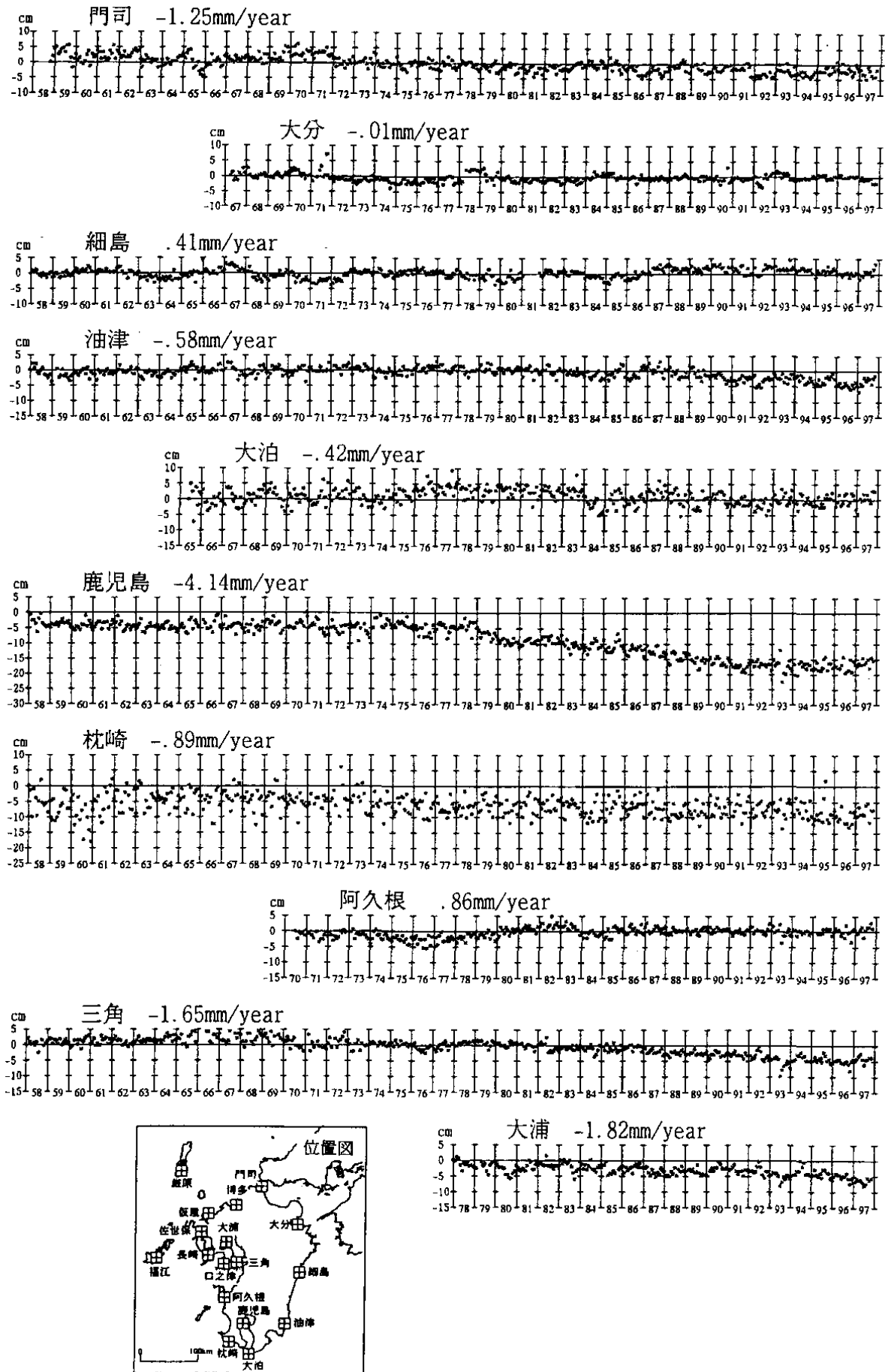
第8図 加藤・津村(1979)の方法により求めた北陸地方各験潮場の上下変動
 Fig.8 Vertical movements of the tide stations in the Hokuriku district.



第9図 加藤・津村 (1979) の方法により求めた山陰地方各験潮場の上下変動
 Fig.9 Vertical movements of the tide stations in the Sanin district.

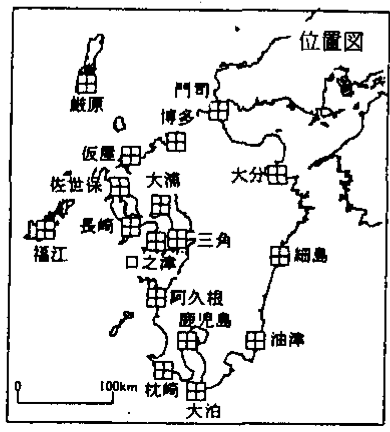
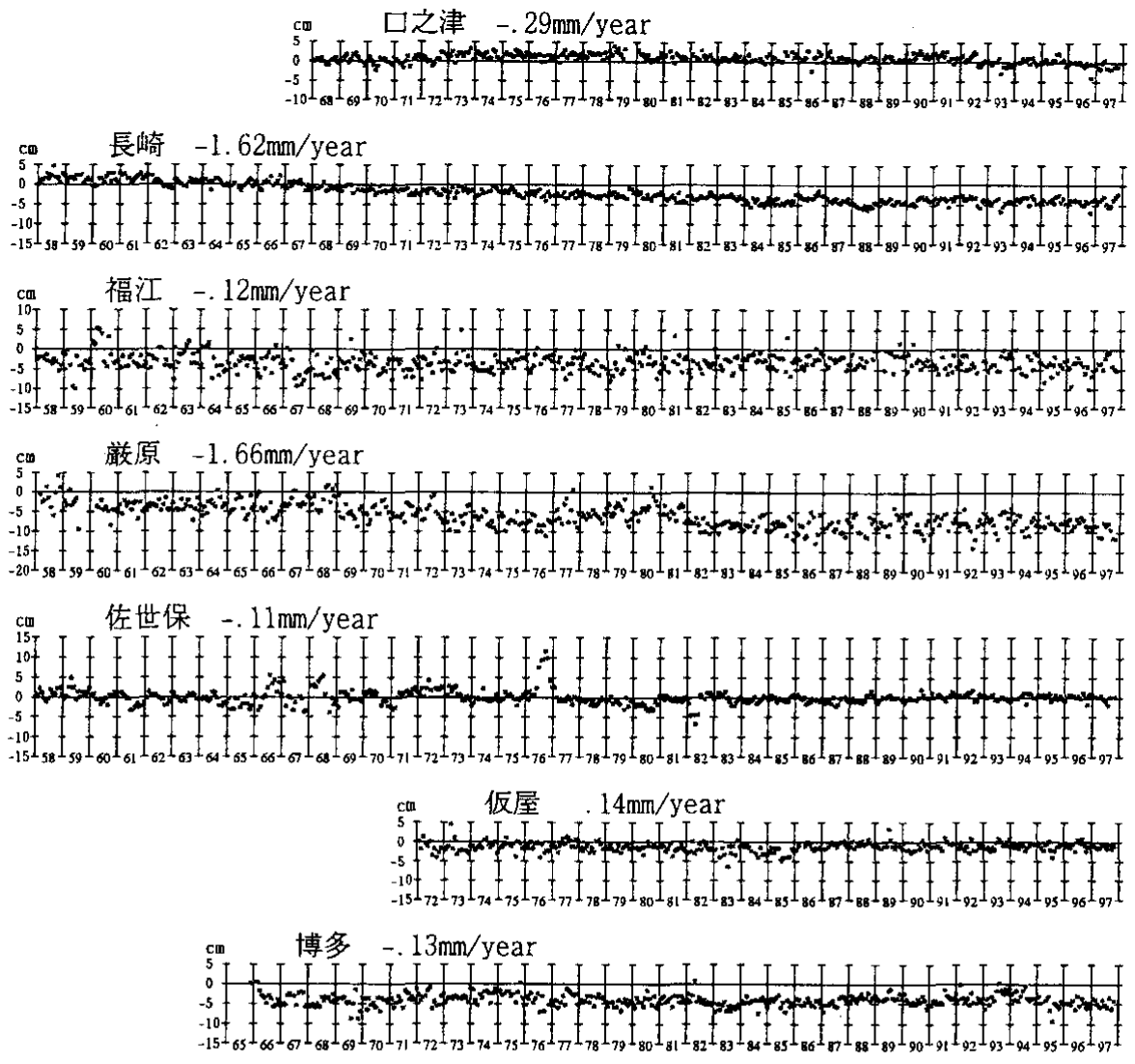


第 10 図 加藤・津村 (1979) の方法により求めた瀬戸内西部、四国南部地方各験潮場の上下変動
 Fig.10 Vertical movements of the tide stations in the western Seto inland sea region and in the southern part of the Shikoku island.



第 11 図 加藤・津村 (1979) の方法により求めた九州地方各験潮場の上下変動

Fig.11 Vertical movements of the tide stations in the Kyushu district.



第 11 図 つづき(2)
Fig.11 (continued)(2)